

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年 5月 28日

事業者情報					
事業者名	深田パーカライジング株式会社				
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	田口 明生			
ホームページ URL (任意)	https://www.fukadaparker.co.jp				
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
2030年、深田パーカライジングは「めっき循環プラットフォーム企業」として、①再めっき比率50%、廃液・CO ₂ 各20%削減、②化石燃料エネルギーを再エネへ一部転換、③顧客と資源循環を高度化、④地域人材100%正社員+女性管理職30%で技能継承・多様性を強化、⑤毎週のクリーンデイと教育を通じて地域と共創——という5つのマイルストーンを達成し、サプライヤー全体の脱炭素化を先導する。資源を使い切らない表面処理技術で産業競争力と地球環境の調和を実現するモデル事業者になる。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
		○ ●	○	○	
					
○ ●	○	○	○	○	○
					
			○		
目標の達成に向けた重点的な取組内容等					

分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 4,5,8 【サブ】 9,10 <技術継承と多様性> ・熟練技術者のノウハウをDXを利用して教材し、若手・女性技術者の育成を加速。 ・女性管理職30%、外国籍社員5%を2030年までに達成。
	社会	✓	
	環境	□	
②	経済	✓	【メイン】 5,8 【サブ】 3,10,16 <働きやすい環境づくり> ・人権問題やハラスメント防止に関する研修を実施する。 ・育児支援制度を確立し、女性の働き方改革や育児と仕事の両立を支える。
	社会	✓	
	環境	□	
③	経済	✓	【メイン】 3,8 【サブ】 9 <安全・健康な職場づくり> ・スマートウェアで作業者の体温・心拍をモニタリングし熱中症を予防。 ・年2回のストレスチェックとメンタル面談を義務化。
	社会	✓	
	環境	□	

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	まずは技術承継としてのプロジェクトを開始。暗黙知の言語化と、それに伴うDXのための講座を毎月3回実施し、土台作りを行った		
②	ハラスメント防止のための外部研修や、都の事業を利用した外部講師の招聘などを実施し、延べ参加率は110%を達成。		
③	スマートウェアに関して1回展示会などに赴き情報収集を行っている。 ストレスチェックは1回のみとなった。		